



上野小だより

自分から Challenge やればできる 大人も Challenge

上野村立上野小学校
学校通信 第4号(担当:梯)
令和6年7月4日発行

自分の力を自分から試す場が増えています

「Challenge やればできる!」とは、児童会スローガンとして、何年も前から子供達の間を受け継がれてきている言葉です。この「Challenge」の場が、先生たちのアイデアで日常の中に増え、子供達の学びの姿にも現れてきています。「スポーツテストの自己記録をさらに伸ばすことに挑戦したい人は集まってください」という呼びかけに何人もの子が集まってチャレンジしたり、漢字・計算検定に向けて置かれた練習プリントを取りに来て繰り返し練習する子がいたり、企業など外部からの作品募集が紹介された「コンクールコーナー」に置かれた募集要項を読んで応募する子が出てきたり、自分からチャレンジしていく子供達が以前にも増して増えてきたように感じられます。少しでも力を高めようと努力を重ねたり、学校内に留まらず、全国規模のコンクールへ応募して自分の

力を試してみたり、子供達の活動範囲がひと回り大きくなってきたようにも感じます。



6月も多くの方々に授業へ参加していただきました



村長様から上野村について学ぶ授業



役場総務課様による租税教室



漁協様による釣り指導



日本生命様によるキャリア教育の授業



保健師様方によるお口元気教室



役場振興課様による浄水場説明

6月も村内、村外の多くの方々にご協力いただき、子供達の学びが深まる授業を行っていただきました。実社会でその道に深く関わって活躍されているの方々のお話は内容が深く、子供達にとっては、知識を身に付けるだけで終わるのではなく、今の自分の生活にもつなげて考えていける「生きて働く知識」となっていると思えました。多くの知識や経験を持った方々と直接関わっていく学びは、子供達を豊かに育てていくように思います。

3年生、4年生発表の音楽集会でのこと

先日、音楽集会がありました。

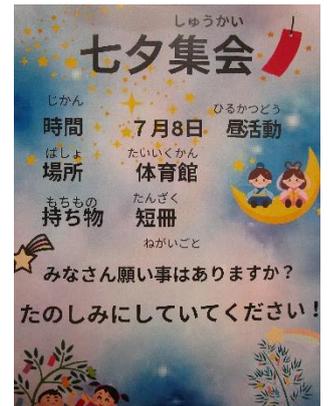


普段から子供達は時間前に来て自分達から並んで座って静かに待ちます。他の集会も含め、教師側で号令をかけて並ばせることは、まずありません。子供達が持っている集団としての良き力の一つです。そしてもう一つ。集会の後に子供達へ感想を聞くことが多いのですが、今回はいつも増して、次々と手が挙がり、多くの感想が発表されました。

子供の声で始まり、子供の声で終わる、なんとも温かい雰囲気と、その中にもしっかりとした姿と子供達の成長が感じられるとても良い音楽集会になりました。

自治、自分達の生活を自分達でより良く楽しく

「2階の男子トイレの使い方があまり良くないので、2~6年生の男子で集会を開きたいです」と声が上がったり、自分達で作ったポスターと短冊を持って校長室へ七夕集会の案内に女の子が来たりしています。給食の時、全員で「いただきます」が言えるための工夫や日本生命様からいただいた108冊のONE PIECEの本をどこにどのように置くのがよいかなど、子供達はいろいろなことを考えてくれています。



日	曜	7月の主な予定	16	火	水泳授業
1	月	職員会議のため集団下校 15:00	17	水	
2	火	交通安全教室(1256年)	18	木	読書の日
3	水	水泳授業	19	金	1学期終業式 マリーゴールド引き渡し式 集団下校 10:30
4	木	事務処理日のため集団下校 13:50 読書の日	20	土	<h2>夏季休業日</h2> <p>2学期始業式 8/29(木)</p>
5	金	水泳授業	21	日	
6	土	高反教室	22	月	
7	日		23	火	
8	月	校内研修のため集団下校 15:00	24	水	
9	火	委員会活動 水泳授業	25	木	
10	水		26	金	
11	木	花まる学習会 御巢鷹山慰霊登山(3年)	27	土	
12	金	水泳授業 スクールカウンセラー来校	28	日	
13	土		29	月	
14	日		30	火	
15	月	家読の日	31	水	

